

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成27年度第1回行田市郷土博物館協議会
開 催 日 時	平成27年8月19日（水） 開会：午前10時00分 ・ 閉会：午前11時20分
開 催 場 所	郷土博物館2階 会議室
出席者（委員） 氏 名	柏瀬裕之 宮本伸子 大澤弘 横田勇人 永沼規美雄 鈴木征子 若松良一 大山能則 板垣時夫
欠席者（委員） 氏 名	漆原亮
事 務 局	館長 栗本広宣 副館長 鈴木紀三雄 主任 浅見貴子 主事 澤村怜薫 飯塚千絵
会 議 内 容	平成27年度上半期事業報告 平成27年度下半期事業計画 その他
会 議 資 料	平成27年度第1回行田市郷土博物館協議会次第 平成27年度第1回行田市郷土博物館協議会資料
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人なし

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 市民憲章唱和</li> <li>* 館長あいさつ</li> <li>* 会長あいさつ</li> </ul>
事 務 局	<p><b>議 事</b></p> <p>それではこれより議事に入る。進行は会長にお願いする。</p>
会 長	<p>議事に入る前に、本日の協議会については公開をお願いしている。公開について異存はないか。</p>
委 員	<p>公開としてよい。 (傍聴人なし)</p>
会 長	<p>また本日の議事については議事録を作成する予定である。議事録の最後に確認の御署名を2名の方から頂戴したいと思う。この場でどなたかにお願いしたいと思うが、事務局より提案はあるか。</p>
事 務 局	<p>それでは、名簿の順番で横田委員、鈴木委員にお願いしたい。</p>
会 長	<p>事務局の提案でよろしいか。</p>
委 員	<p>よろしい。</p>
会 長	<p>それでは、そのようにお願いする。 では、次第に従って議事に入らせていただく。 始めに(1)の平成27年度上半期事業報告について事務局より説明をお願いする。</p>
事 務 局	<p>(事務局より、管理部門 資料を説明) (事務局より、学芸部門 資料を説明)</p>
会 長	<p>それでは、御質問御意見をお願いする。</p>
委 員	<p>学校との連携についてだが、熊谷市立大原中学校109人というのは遠足か。</p>

事務局	109人という人数だと、調べ学習というよりは、学年単位の見学であると思われる。
委員	大麻生小学校5人というのはどのような集団なのか。
事務局	グループ学習ということで保護者の方が付き添ってきて、学芸員に質問をして展示を見るという見学であった。
会長	他にあるか。
委員	展覧会等への貸出についてだが、九州国立博物館には、だいぶ長く貸し出しているが、いつぐらいまで貸し出す予定なのか。
事務局	特に取り決めはない。九州国立博物館が開館以来ずっと貸し出しており、当館では今のところ展示予定がないので、貸し出している状態である。貸し出しているものは、市の指定文化財や県の指定文化財になっている酒巻15号墳出土の埴輪である。九州自体、埴輪がそんなに多くない。展示プレートには「行田市郷土博物館」と記載があるので、博物館の宣伝にもなっているのではないかと考えられる。
委員	九州国立博物館は、九州のどのあたりにあるのか。
事務局	太宰府市である。
委員	今度機会があったら、見に行ってみたいと思う。
事務局	埼玉県立歴史と民俗の博物館の常設展示室足袋関係資料も5年くらい貸し出している。民俗の展示コーナーで県内の地場産業の展示コーナーがあり、そこに行田の足袋ということでミシンや看板などが展示されている。
委員	他館に貸し出すことで、館のPRにもなるし、埼玉県の文化の紹介にもなる。博物館の付き合いの一環として有効に利用されているのであれば貸し出してよいと思われる。

会 長	他に何かあるか。
委 員	博物館実習とインターンシップについてだが、日にちが重なっているところがあるが、内容的には同じことを行っていたのか、違うことを行っていたのか。
事 務 局	全く同じことを行った。実習とインターンシップの日にちがずれているのは大学の授業の関係である。
委 員	インターンシップであれば、こちらの事務の仕事を行ってもらうことはしなかったのか。
事 務 局	事務の仕事は行っていない。今回は学芸部門の仕事に従事していただいた。もともと市役所の方に応募があり、市の人事課の方からこちらに依頼があった。
委 員	どのようなことを行うのか。
事 務 局	学芸員の資格を取るための実習ということで、どの学校でも資格を取るには博物館現場での実習が法律で定められており、それに基づいて行っている。内容はその館ごとに全く違う。当館では、収蔵資料を用いて古文書、土器、埴輪、美術資料などの取り扱いを一から一緒に行っている。大学の講義では実際に物を取り扱うことは少ないので、このようなことから始める。今年度は実施していないが、ミニ展示を行ったこともある。学芸員の仕事を一通り 10 日間できる中で体験していただくことをモットーにしている。
会 長	他に何かあるか。
委 員	学芸員の講師出講についてだが、市内各地の公民館からの依頼を積極的に受けているようだ。これは市の出前講座と一緒か。
事 務 局	そういう場合もあるし、あるいは公民館から直接博物館に依頼がくる場合もある。出前講座は、当市の場合は、ひとつくり支援課

	が窓口になるので、そちらを通して話が来る場合もあるし、公民館は教育委員会の生涯学習部なので、直接依頼がくる場合もある。
会 長	たくさん御意見ありがとう。 (1) の平成27年度上半期事業報告については終了する。次に (2) の平成27年度下半期について事務局より願います。
事 務 局	(事務局より、資料の説明)
会 長	それでは協議していきたいと思う。御質問御意見はあるか。
委 員	資料の保存管理についてだが、環境調査と、最近は収蔵庫の生物環境が良いときは燻蒸などは実施しないという選択もあるが、こちらでは実施している。それに加えて防塵防黴施行も行っている。これはどういう方法でどれくらいの予算をかけており、どのような効果が期待できるのか教えてほしい。
事 務 局	収蔵庫の床や棚を文化財清掃用のティッシュを用いて清掃する。収蔵庫自体、そんなに清掃することがないので、結構隅にほこりがたまっている。そのほこりがカビの要因になる。また棚も奥にほこりがたまる。そういったところを業者に委託して清掃してもらっている。3～4日かかる。
委 員	技術的には学芸員でもできる仕事なのか。
事 務 局	当館では文化財の燻蒸業者に委託して実施している。
委 員	予算はどれくらいか。
事 務 局	30万円くらいである。
委 員	それくらいの予算なら、他の仕事を止めてまでやる仕事ではなさそうである。
委 員	今のにも少し関連するが、そうすると防塵防黴施行とは清掃プラスαぐらいに近いのか。工事的な内容は伴わないのか。

事務局	特に工事は伴わない。業務的には委託業務になる。
委員	3月に収蔵庫の除湿器修繕予定とあるが、カビと湿度は密接に関係するので、12月に防塵防黴施行でせっかくきれいにするのなら除湿器もちゃんとなっているほうがよいと思った。確かに今から乾燥した時期に入るのであまり問題ないと思うが、合わせられるなら同じくらいの時期がよいかなという感想を持った。もう一点、施設の全体的なメンテナンス計画などは立てているのか。
事務局	<p>まず、収蔵庫の除湿器は年度当初に行う予定だったが、他に緊急の修繕が入ってしまい、そちらを優先せざるを得なくなり実施が遅れてしまった。まだ何とか動いているが、設置してから28年経っているので、今年度中には取り替えたいと思っている。</p> <p>全体のメンテナンス計画についてだが、28年経ち、いたるところに痛みが出てきていることは確かである。まず最初に、躯体そのものよりも機械設備が弱くなってくるので、空調については平成20年度から4年計画で工事を行い、加えて25年度に講座室の空調機も交換して空調の方はひとまず終わっている。昨年度は収蔵庫の消火設備で、法律が変わり、ハロンボンベの口金の点検が義務化され、実施したところである。ハロンボンベは10本あるが、ガスを全部抜いて再充填をした。あとやはり躯体そのものであるが、一番懸念されているのが屋上の防水である。通常防水の耐用期間は建築課によると20年くらいだそう。昨年度業者に点検をしてもらった際、まだ漏水はしていないが漏水する危険性があるため、早めにやったほうがよいということであった。来期以降の予算に計上して計画的に行っていきたいと考えている。</p>
委員	最近気象条件が変わったり、埼玉県でも突風が吹いたりというところあるが、そういった影響は受けないのか。
事務局	館内の環境調査を行っているが、やはり昆虫の侵入が開館当初と比べると増えている。開館当初はまわりに何もなかったが、28年経ち木が生い茂り、加えて夏がここ数年ものすごく暑い。外が37℃ある中で館内は冷房が効いているため、昆虫も涼しい方が良く入り込んでくると思われる。

会 長	ありがとう。他にはあるか。
委 員	2点お願いします。1点目に職場体験についてである。昨年度は市内の学校は何校くらいが職場体験を行ったのか。また、どんな仕事を体験させてもらっているのか。 2点目にテーマ展と企画展の違いを教えてください。
事 務 局	1点目について、太田中学校2名、西中学校4名、忍中学校4名、長野中学校4名の計4校で、いずれも中学2年生である。仕事は、学芸員の仕事を補助的に作業してもらうことが多い。新しく受け入れた資料の清掃、体験学習の準備や資料整理のためのカード作りを手伝ってもらうなどしている。
委 員	迷惑をかけていないか。
事 務 局	まじめな生徒が多く真剣に取り組んでもらっている。特に体験学習の準備については、子どもたちがどういう反応をするのかを見る上でも下準備に関わってもらうと参考になる。こちらが気づかなかったような材料の提案であるとか、色使いも面白い色を使ってくれたりするので参考になる事例が多い。 2点目についてだが、夏にテーマ展、秋に企画展を行っている。両方とも行田の歴史を題材にした展示に変わりないが、より企画展の方が視野を広げている。テーマを日本史全体の中に位置づけるという感じで考えている。今回の「相撲」というテーマについては、当市は力士の埴輪が出土しているが、力士の埴輪は全国各地から出土している、それらを集めて古代文化を全国レベルで考えていくといった趣旨になっている。一方テーマ展というのはいち少しミクロに考えている。
委 員	毎回考えるのは大変か。
事 務 局	だいたい3年先くらいは考えている。幸いなことに行田市は非常に歴史の多い自治体であるので、テーマが枯渇することは今のところはない。最近では戦国時代が注目されている。あとは学芸員の専門もあるので江戸時代も増えている。

会 長	ありがとう。
委 員	JR 駅のポスター掲示についてである。今年度は熊谷駅 1 駅になっているが、行田駅には掲示しないのか。
事 務 局	行田駅については駅前に観光案内所があるので、そちらに貼ってもらえる。秩父線の方も依頼をすれば貼ってもらえる。JR 駅に掲示する場合は有料になってしまう。吹上駅などに貼ってもらいたいと思っても駅貼りのポスターを扱っている子会社があり、そちらを通してくれということになってしまう。昨年まで、熊谷、吹上、大宮、高崎と 4 駅依頼をしていたが、今年度は予算削減のため 1 駅にした。
会 長	私が市内の公共施設等に直接ポスターを持っていったら無料で掲示してもらえたところもあった。他に御意見願います。
委 員	こどもミュージアム、つくって調べてラウンジコーナーの折り紙について教えてもらいたい。
事 務 局	1 階のラウンジのところにその季節々の折り紙を折り図と一緒にその寸法に切って出している。参加したい人は 1 人につき 1 回までという制限を設けて折り紙を楽しんでもらうコーナーである。今の季節は古代ハスをつくろうという折り図を出しており、1 枚で折れる小さめのハスの花の折り図を出している。内容的にはお子様には少し難しく大人向けになっており、折りはじめると 10～15 分くらいかかる方が多い。人気があるので折り紙は頻繁に補充しないとすぐになくなってしまう状況のときもある。一度折り紙をやめてパネル展示を行ったこともあるが、来館者の方から折り紙を楽しみにしていたという意見をいただいたので、最近はまだ折り紙に戻っている。9～10 月の紙ずもうは久しぶりにやる内容だが、企画展のテーマが相撲なので、それに関連して紙ずもうのコーナーを作る。
会 長	ミュージアム通信を市内の小中学校に配布してもらっているが、子どもたちの反応はどうか。



事務局	<p>ミュージアム通信の裏面に体験学習のお知らせが載っているが、配布をしたその週のうちに体験学習の予約の電話がかかってくるので、子どもたちの目には留まっているのかなと思う。小学校では配りものが非常に多いということなので、子どもたちの目に留まるように贅沢だが両面カラーにして、できるだけイラストや写真を多用している。また、無料券がついており、月に10数枚手元に返ってくるので利用していただいている方も多いようだ。</p>
会長	<p>学芸員の連続講座は今年度からの企画と聞いたが、大変良いと思う。新しい企画なので、市民への周知やご案内はどのようにするのか。</p>
事務局	<p>他機関からの依頼で講師を出講する機会が多いが、改めて考えると当館主催の講座が今までほとんどなかったもので、今年度改めで行う予定である。他機関からの依頼だとテーマが限定されることが多いが、今回は、当館の学芸員が専門としているまたは関心のあるテーマを活かすという企画にした。1～2月の開催なので、広報は市報12月号や市のホームページ、博物館友の会の集まり等で宣伝していきたいと思っている。</p>
委員	<p>今年度の秋に行う企画展「相撲」の展示に関心があるが、どんなねらいで、どんな資料を借用していくのか。また、公開講演会の講師の方についても教えてほしい。</p>
事務局	<p>中心におくのは、酒巻14号墳出土の力士埴輪である。先ほど力士埴輪は全国的に出土があると申し上げたが、その中でもこれは特殊な形態をしており、他にない特徴がいくつかあるので、力士埴輪をいくつか展示してその差異を比べてみてもらう。実際に実物を見てもらった方がイメージがわくかと思う。借用については関西地方の井辺八幡山古墳出土力士埴輪の複製品、今城塚古墳出土の力士埴輪など力士埴輪としていくつか著名なものを借用予定である。酒巻14号墳出土の埴輪の特徴になっている履を履いているということと、腰に鈴の装飾があるということを来館者の方に説明すると、古墳時代に履はあったのか、鈴はあったのか、そもそも力士はいたのかという質問を受けることが多かった。それをふ</p>

	<p>まえて実際に古墳時代に出土した鈴や、力士が用いたものではないが、古墳の中から出土した履の複製品を展示することで、実際に出土していることを示そうと思う。古墳の埴輪に大きく影響を与えていると思われる朝鮮半島の文化の中に古墳の壁画に力士が描かれているものがあり、朝鮮大学校から実物大の模写画を借用して実際の大きさとして見ていただきたいと思う。また考古資料だけでなく、そのあとに続くものとして平安時代の相撲の節会という宮中行事があり、この関係資料も展示予定である。あと最後のまとめコーナーとして地域のゆかりの力士について取り上げようと思う。具体的には埼玉県出身の力士として北河原から江戸時代後半に力士が一人出ていてこの人物についての資料があるので、相撲博物館より資料を借用する。講演会について、講師は新田一郎氏にお願いしている。東京大学の法学部の教授ではあるが、相撲の歴史について非常に造詣の深い人物である。相撲の特に古代分野についていくつか著書もある人物で、東京大学の相撲部の顧問をしている。</p>
<p>委員</p>	<p>井辺八幡山古墳から当該資料を借用したことがあるが、セメダインでつい何十年も経っているから、実際長距離で運搬して耐えられないのではないかと心配した。無理して借りると壊れて、直して返却することになるのでレプリカを借りるのは賢明だと思う。他にもいろいろ着眼点があって、総合的歴史的文化的に位置付けているということで非常に楽しみにしている。</p>
<p>会長</p>	<p>オープニングセレモニーの日程は決まっているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>企画展初日の10月10日(土)午前10時からである。展示説明と展示見学を行う。近くなったら招待状を送るのでお時間がある方はお越しいただければと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>企画展の関係だが、岩槻市で子供たちの行事で「土俵入り」という県の指定の行事がある。相撲はとらないが、子供たちが大相撲の土俵入りと同じような所作をするという行事が2件ある。コーナーの一角でも写真等で紹介してもらえると、このような行事もあるということを知ってもらえる良い機会になると思うのでお願いしたい。</p>

会 長	委員の方々には大変貴重な御意見ありがとうございます。また職員の方は的確な回答をしていただいております。(2)平成27年度事業計画についてはこれで終了する。 (3)その他については何かあるか。
事 務 局	視察研修の提案をさせていただきたいと思う。隔年で日帰り宿泊の視察研修を行っているが、今年度は日帰りということで計画を作っている。時期は10月下旬の予定である。工程は一日で、市の公用車、要するに25人乗りのマイクロバスを利用する。行き先は、参考に平成15年度から昨年度までの行き先を列挙してあるが、その中で行っていない場所ということで、今年度は横浜方面を考えている。以上である。
会 長	ありがとうございます。今提案があったがその方向でよろしいか。
委 員	よろしい。
会 長	ありがとうございます。ぜひ都合をつけて参加していただきたい。詳細については事務局にお願いします。 その他に何かあるか。
委 員	特にない。
会 長	それでは、以上で議事は終了する。皆さんの御協力で議事がスムーズに進行したことに御礼を申し上げたいと思う。では議長をおろさせていただく。
事 務 局	本日は長時間にわたり御審議いただき感謝する。それでは閉会の御挨拶を副会長よりお願いしたい。
副 会 長	あいさつ